

たかはぎ 議会だより

平成27年 第2回臨時会

会期 8月4日

議案に対する質疑	2
討論	2

平成27年 第3回定例会

会期 9月4日～9月24日

議案に対する質疑	5
委員会審査報告	6
市政に対する一般質問	8
討論	12

体力づくり市民歩く会の昼食風景

花貫ふるさと自然公園センター

2015年11月5日 No.136

平成27年第2回臨時会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
議案第43号	地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件に関する条例の一部改正について	太陽光発電設備における用地の貸し付けについて、議会の議決事項に追加するもの	原案可決
議案第44号	市有財産の貸付けについて	グリーンタウンてつな住宅団地の一部を太陽光発電事業用地として貸し付けるもの	原案可決

第2回臨時会

議案質疑

議案第44号 市有財産の貸付けについて

平 正三 議員

質問 プロポーザル参加の4社名と各社の賃料額について伺う。

企画部長 市有財産貸付先として大和リース㈱を選定したが、他の参加した会社名は非公表である。

賃料単価は㎡当り、大和リースが410円、B社250円、C社167円、D社150円から200円である。

質問 プロポーザルによる各社の評価はどのような結果なのか。最も高い賃料410円についてどのように評価しているのか。

副市長 審査では、事業計画、地元貢献策等について点数評価をした。大和リース881点、B社410点、C社578点、D社746点である。

企画部長 鑑定評価額が㎡当り1950円で、行政財産使用料条例に基づき、賃料を算定すると平米当り97・5円となるので高萩市不動産価格審査委員会が妥当と審査している。

岩倉幹良 議員

質問 グリーンタウンてつな住宅団地粗造成地の内の3万㎡を太陽光発電事業用地として、20年間民間会社へ貸与すること。都会から地方へのUターン現象が今後かなり強くなってくると予想される今日、気候温暖にして住みやすい住宅地を求める人がふえることも考えられる。住環境の整備を進める中で、高萩市に移り住んでくれる人たちが増加することを望むのであれば、この貴重な住宅地を太陽光発電事業に20年間貸与することはいかがなものか。

企画部長 平成25年度にグリーンタウンてつな住宅団地の活用計画の策定に当たって、南側については総合的な運動広場というような要望があり、検討する中でこれを実現するためには、これ以上市民に財政的な負担を強いることは適当ではないだろうということ。北側に民間活力を導入し、そこで財源の一部を生み出してやるべきではないかという意見があり、北側を太陽光発電事業、南側を総合運動広場として活用することとした。



討

論

議案第44号 市有財産の貸付けについて

反対討論 作山里美 議員

私はグリーンタウンてつな住宅団地への太陽光発電事業の実施について反対討論を行います。今どきな太陽光発電をあの土地でやらなければならないのか、私にはとても理解ができません。議員の皆さんも6月25日の読売新聞を見たと思います。経済産業省が再生エネルギーを太陽光発電に偏重しすぎた、これ以上太陽光発電が普及していくと、国民負担がどこまで膨らむかわからない(電気料が上がる)したがって、早急に太陽光発電の抑制策に道筋をつけなければならぬ。こういう社会情勢にある中、市執行部は何を考えているのか。やめるにやめられない事情に追い込まれているのか。ますます疑義を感じます。次に公害の問題です。盆地的形成をなすあの団地内でのこと、住宅団地に生活する市民にとって本当に大丈夫なのか、3万㎡が真っ黒いキラキラ光る景観になる、あるいは、50度を超える温度が発散される、グリーンタウンの夏はどうなるのか疑問だらけです。

賛成討論 田所和雄 議員

この議案は、団地内の粗造成地の一部約3万㎡を1㎡当たり年410円で、大和リース(株)に、太陽光発電のために20年間貸付けるというものです。平成24年に団地自治会から粗造成地について住環境保護に関する要望書がありました。また、筑波大教授を座長とする団地自治会等9名の地元委員による利活用計画検討委員会、北側は太陽光発電事業、南側はスポーツ広場、防災公園等の整備が適切であるとの利活用計画案が策定されました。今回の貸付が、自治会の要望書と利活用計画案にのつとつたものだというのが賛成の大きな理由です。粗造成地は17年間にわたり手つかずになっており、草刈り費用に年600万円かかります。貸付けにより草刈りが不要になり、年1230万円が入り、合計1830万円の財政効果があります。また実績がある企業なので、良好な周辺整備が期待できます。スポーツ広場等の整備が出来るときには、収入を維持管理費に充てることも出来ます。

反対討論 岩倉幹良 議員

高萩市は今、企業誘致を進め、働く場をつくり、定住人口の増加を政策に取り入れております。また、地方創生が叫ばれる中で都会からのUターンを希望する人たちは50%にも達するといわれております。気候温暖にして、幸い災害も少ない素晴らしい環境にある高萩市にあって、住環境が抜群に良いニュータウンをつな住宅団地の一面を、太陽光発電のために施設をつくり20年間民間企業に貸与するというのは愚の骨頂であると私は思います。高戸の浜に作られた太陽光発電の施設を見るにつけ、わびしい気持ちになってしまいました。住環境の整った当該地に、その光景を思い浮かべてください。後世の人たちには、なんと馬鹿なことをやったのかなといわれるような気がしてなりません。賃貸料と固定資産税がいくらになるかわかりませんが、ここはじっと我慢して、未来に向けて当該地の有効な利活用を考えるべきである。



平成27年第3回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第12号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	損害賠償及び和解のうち、50万円以下の専決事項について報告するもの	—
報告第13号	平成26年度高萩市一般会計継続費精算報告書について	災害公営住宅整備事業ほか1事業について継続費の精算額を報告するもの	—
報告第14号	高萩市健全化判断比率について	実質公債費比率15.4% 将来負担比率114.8%	—
報告第15号	高萩市資金不足比率について	水道事業と工業用水道事業について資金不足はなかった。	—
議案第45号	高萩市空家等対策協議会条例の制定について	空家等対策計画の作成等について協議する高萩市空家等対策協議会を設置するもの	原案可決
議案第46号	高萩市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について	高萩市いじめ問題対策連絡協議会等の組織の設置、運営等に必要な事項を定めるもの	原案可決
議案第47号	高萩市市税条例等の一部を改正する条例の制定について	マイナンバー法等の施行等に伴い、関係規定を整備するもの	原案可決
議案第48号	高萩市個人情報保護条例の一部改正について	マイナンバー法の施行に伴い、特定個人情報の取扱い等を定めるもの	原案可決

事件番号	件名	内 容	審議結果
議案第49号	高萩市都市計画税条例の一部改正について	地方税法の改正に伴い、土地の負担調整措置を延長するもの	原案可決
議案第50号	高萩市手数料条例の一部改正について	マイナンバー法の施行に伴い、個人番号カード等の再交付手数料を定めるもの	原案可決
議案第51号	高萩市国民健康保険税条例の一部改正について	マイナンバー法等の施行及び保険税の減免申請期限の緩和等によるもの	原案可決
議案第52号	高萩市介護保険条例の一部改正について	マイナンバー法の施行及び保険料の減免申請期限の緩和等によるもの	原案可決
議案第53号	平成27年度高萩市一般会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれに19億5,797万9千円を追加するもの。内容は本庁舎工事請負費等	原案可決
議案第54号	平成27年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれに1,638万6千円を追加するもの	原案可決
議案第55号	平成27年度高萩市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれに1億3,817万5千円を追加し、介護サービス勘定に28万5千円を追加するもの	原案可決
議案第56号	平成27年度高萩市霊園事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれに589万円を追加するもの	原案可決
議案第57号	平成27年度高萩市水道事業会計補正予算（第1号）	収益的収入及び支出において、356万2千円を増額するもの	原案可決
議案第58号	平成27年度高萩市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	収益的収入及び支出において、610万6千円を増額するもの	原案可決
議案第59号	平成26年度高萩市一般会計歳入歳出決算認定について	歳入 133億8,862万1,624円 歳出 126億7,317万4,402円	原案可決
議案第60号	平成26年度高萩市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入 34億3,017万5,395円 歳出 34億1,527万7,294円	原案可決
議案第61号	平成26年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入 2億9,464万2,316円 歳出 2億9,459万1,456円	原案可決
議案第62号	平成26年度高萩市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入 25億1,412万5,920円 歳出 23億8,481万1,459円	原案可決
議案第63号	平成26年度高萩市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入 1,205万3,706円 歳出 602万9,392円	原案可決
議案第64号	平成26年度高萩市水道事業会計決算認定について	収益的収入 7億5,591万3,620円、収益的支出 5億7,708万8,717円、資本的収入13億2,245万5,200円、資本的支出 4億734万4,989円	原案可決

事件番号	件名	内容	審議結果
議案第65号	平成26年度高萩市工業用水道事業会計決算認定について	収益的収入 2 億958万2,864円、収益的支出 1 億4,422万7,361円、資本的収入1,450万円、資本的支出 1 億681万7,597円	原案可決
議案第66号	高萩市水道事業会計利益の処分について	平成26年度末未処分利益剰余金残高11億7,474万7,158円のうち 1 億4,000万円を減債積立金に積立て、残りを繰り越すもの	原案可決
議案第67号	高萩市工業用水道事業会計利益の処分について	平成26年度末未処分利益剰余金残高 2 億6,262万1,544円のうち3,000万円を減債積立金に積立て、4,000万円を建設改良積立金に積立て、残りを繰り越すもの	原案可決
	議員の派遣について	茨城県市議会議長会が主催する議員研修会へ5人が参加するもの	原案可決
意見書案第 4 号	教育予算の拡充を求める意見書の提出について	教育予算の拡充を求める意見書を政府等に提出するもの	原案決議
意見書案第 5 号	T P P（環太平洋連携協定）交渉に関する意見書の提出について	T P P 交渉について、国会決議の遵守等を求める意見書を政府等に提出するもの	原案決議
意見書案第 6 号	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の提出について	年金積立金の運用に関し、長期的な観点から安全かつ確実な運用等を求める意見書を政府等に提出するもの	原案決議

議案質疑

議案第45号 高萩市空家等対策協議会条例の制定について

田所和雄 議員

質問 条例の制定の目的、空家等対策計画の計画内容の骨子について伺う。

市民生活部長 住宅土地統計調査での市内の空家は1370戸と推計されており、市民の安全安心の確保及び良好な生活環境保全の観点から、空家等対策計画の作成及び実施に関する協議を行う協議会を組織するためです。

計画内容は、空家等に関する対策の基本方針、所有者等による空家等の適切な管理、特定空家等に対する措置等々9項目にわたる計画を作成する予定です。

計画作成後は速やかに倒壊の恐れや衛生上有害な空家の解消を図るための措置を適切に講じます。

議案第46号 高萩市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について

菊地正芳 議員

質問 一番大事なのは学校から正

確な情報が上がってくる体制を作ること。新たな組織の役割、守秘義務の期間と漏洩時の対応について伺う。

教育長 いじめの未然防止と、専門委員会による調査の実施。守秘義務はその職を退いた後も、また秘密漏洩時の罰則規定があります。

議案第53号 平成27年度高萩市一般会計補正予算（第2号）

平 正三 議員

質問 防犯灯設置工事の内容を伺いたい。

総務部長 児童生徒の安全を確保するために通学路にLED防犯灯140基を設置するものです。高萩小学校区内の通学路に35基、秋山小学校区内に3基、松岡小学校区内に15基、東小学校区内に19基、君田小学校区内に9基、高萩中学校区内に8基、秋山中学校区内に18基、松岡中学校区内に33基を設置する計画としております。

今川敏宏 議員

質問 高萩こころの里支援寄附事業委託料32万4000円の内容を伺う。

総務部長 1点目は、寄附金の送金方法が、郵便振替、銀行振り込みに加え、クレジットカード決済、コンビニ決済により送金でき

るようにし、寄附者の負担を軽減できることとなります。2点目は、返礼品の金額を増額し、品目を拡充する予定です。3点目は、ふるさと納税のPRホームページの作成で、これらの初期費用はかかりません。補正予算の内容は寄附金額を50万円と想定し、返礼品の送付を含むふるさと納税業務の一括代行の経費です。

菊地正芳 議員

質問 秋山小学校北側校舎外構工事請負費の内容について伺う。

教育部長 1階スペース部分を駐車場として整備するものです。

質問 初めからここは駐車場にするという考えのもとで我々に説明があり進めてきたのに、なぜ今さら1000万円もかけて外構工事をするのか。後付けで多額の税金が使われるということには、納得がいかない。

教育部長 当初、外構工事も予定していましたが、校舎に予定以上の事業費がかかり、また、駐車場として活用する上で、アスファルト舗装で対応すべきと、今回補正予算を計上しました。

田所和雄 議員

質問 山王相撲場施設整備事業の目的と内容について伺う。

教育部長 防犯上の問題から、山王相撲場の土俵、更衣室とトイレ

を解体撤去し、整地するものです。整地後は、市の直営で保全管理に努めます。

委員会審査報告

総務産業委員会

9月14日、当委員会に付託された議案7件と請願1件の審査と所管事務の調査を行った。

○高萩市個人情報保護条例の一部改正について。

問 改正箇所の具体的な内容について伺う。

答 マイナンバー制度の規定を、個人情報保護条例に取り込むものであり、保有特定個人情報の取扱いに問題があったときには、厳しい罰則が課せられることとなります。

○高萩市都市計画税条例の一部改正について。

問 土地に係わる負担調整措置の延長の内容について伺う。

答 固定資産の評価額に対して課税標準額の負担水準が高い場合に、課税標準額を引き下げ、逆の場合には課税標準額を引き上げて、評価額と負担水準を調整する措置を、平成29年度まで延長するものです。

○平成27年度高萩市一般会計補正予算(第2号)

問 ハッピーサポート事業経費の具体的な内容について伺う。

答 いばらき出会いサポートセンターの利用促進を高めるため、会員登録料の一部を補助するものです。同センターは、全県的な結婚支援事業に取り組み、会員制のパートナー探しの手伝い、ふれあいパーティの開催等の事業を行っており、平成25年4月時点の会員は3294人で、これまでに1007組の成婚実績があります。11月の産業祭には、結婚相談窓口ブースを開設します。



問 高萩創生人材育成事業の事業内容について伺う。

答 地域おこし活動やコミュニティビジネス等に取り組み人材を发掘し、育成する事業を展開します。高萩創生人材育成ツアー、高萩創生事業コンテスト、優秀な事業への創業資金支援等を計画して



グリーンタウン内のバス停

います。

問 交通安全施設整備事業、市道1703号線歩道改修工事の事業内容について伺う。

答 グリーンタウンでつな内の協同病院に近い公園の北側のバス停の位置を、約100メートル山側に移動する工事です。現在のバス停がS字カーブの中間地点に位置しており、過去に交通事故が発生しています。このバス停は、約80名の児童生徒が通学のために利用しており、安全確保のため住宅団地に近い見通しのよい直線道路の位置に移動するものです。

文教厚生委員会

9月11日、当委員会に付託された議案9件、陳情1件、請願2件の審査と所管事務の調査を行った。

○高萩市空家等対策協議会条例の制定について

問 法ができたので、高萩市としては、この条例で全て完結できると考えていいか。

答 市は協議会を組織することによって、法に基づいて対応できるということになります。

問 協議会委員から、議会議員をはずした理由を伺う。

答 国が5月に示したガイドラインに基づき、条例でも議会の議員を除きました。

○高萩市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について

問 高萩市いじめ問題専門委員会の調査と、高萩市いじめ問題再調査委員会の再調査の関係を伺う。

答 学校での調査に対して、調査が不十分であった場合に、教育委員会がいじめ問題専門委員会を開催して、いじめの実態や、アンケートなどによりさらに調査を行っていきます。それを市長に報告し、その報告を受けて市長が必要と認めるときに再調査を行うというものになっております。



運動会の風景

○平成27年度高萩市一般会計補正予算（第2号）

問 秋山小学校・校舎改築事業の北側校舎の外構工事が追加になった理由を伺う。

答 当初、北校舎建築にあわせて整備する考えでございましたが、校舎の造りを、RC造から一部木造にしたことなど、設計変更や資材の高騰に伴いまして入札の時点におきましては、外構を入れられない状況となつてしまいました。この様なことから、現在外構が未施工の状態となっており、子供たちや保護者に不便をきたしてまいりますので、今回の補正により駐車場や歩道、側溝等の外構工事をさせていただき、子供たちにと



秋山小学校北側校舎

って安全な環境を早急に整備したいと考えておりますので、ご理解を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

決算特別委員会

決算に関する議案第59号から議案第67号までを審査するため決算特別委員会が9月10日に設置されました。

議長と監査委員の議員を除く14名の議員が委員に選任され、9月15日と16日の2日間にわたり審査しました。

予算の執行が適正に行われたか、期待された行政効果は達成さ

請願・陳情の審議結果

件名	結果
「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する請願	継続
教育予算の拡充を求める請願	採択
T P P（環太平洋連携協定）交渉に関する要請	採択
年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の採択を求める陳情	採択

◎請願・陳情

れたかなど質疑等が行われ、全ての議案について、可決すべきものと決定しました。



作山里美 議員

農政の活性化について

質問 減反政策の一環として政府が推進している飼料米の市補助について北茨城市が反当たり3万円を出しているが、高萩市では1万5000円しか出していない。同一農協管内での稲作農家にとって不平等ではないか。

市長 減反政策の推進につきましては、これまで各市町村においてそれぞれの地域の特性や農業形態に応じた施策が講じられてきた。本市の施策で具体的には集団転作に対しては反当たり1万円の補助金を交付しており、転作物に飼料米を作付する場合にはさらに1万5000円の補助金を交付しております。従いまして、飼料米には実質2万5000円の補助金を交付することになり、近隣の補助金等を調査した結果、本市においては相応な支援であると考えております。

太陽光発電について

質問 グリーンタウン住宅団地内での太陽光発電について、公害対策はどうなっているのか、また地域に対してどのような貢献策を考

えているのか。

企画部長 太陽光発電に伴う周辺地域への影響は少ないものと認識しておりますが、8月11日に締結した土地貸借契約書で万全策を講じております。地域に対する貢献策につきましては、非常用蓄電池の配置等が提示されており、現在詳細に協議を進めております。



実りの秋



寺岡七郎 議員

FM放送について

質問 FMの免許更新で5か年の事業計画を立てたが、その内容は今後も委託料、補助金を出し続けるという計画であります。私としてはどのような保障をした記憶はありますが、どのような保障をしたのか。

企画部長 市としては、各年度の関連予算計上について、これまでと同様にその都度ご議決を頂き、予算を執行していきたいと考えております。

質問 FMに対して委託料、補助金は公費負担が68%。実質公営だと思うが。

市長 阪神淡路大震災以降、災害発災後の情報伝達にFM放送が非常に有効という観点から、総務省では災害FMからコミュニティFMへの移行を積極的に行っていると認識しております。平成25年に市が提出した5か年事業計画が認められていることから、総務省が公営ではないと判定されていると理解しております。

質問 委託料が非常に高い。27年度では、621万円、1時間当たり7万2000円。

企画部長 その目的により放送時

間や形態など様々ですので、たかはぎFMの設定する料金表から幾つかメニューを選択し、単価契約を締結しているところです。

質問 民間放送は平成27年度で350万2000円、民間の1時間当たりの放送単価はいくらかと聞いても答えられないということであり、答えられない理由は。

企画部長 6月定例会でも答弁いたしました。NPOたかはぎFMが開示を義務づけられている資料からは、積算根拠となる単価の積算はできませんので、答弁は差し控えていただきます。



その他の質問事項
○太陽光発電について



平 正三 議員

東海第二原発問題

について

質問 日本原電が東海第二原発の再稼働に向けて原子力規制委員会に安全審査を提出しているが、東海第二原発再稼働問題にどのような見解をもっているのか伺いたい。

市長 東海第二原発の再稼働は、国のエネルギー政策の一環として国が判断すべきであり、現時点で、高萩市が単独で判断するべきでないと考えます。

集会所等の設備について

質問 温暖化が進む中で異常な高温が続く、集会所等での高齢者の活動が非常に厳しくなっている。エアコンの設置やトイレの洋式化を図るべきである。

総務部長 エアコンを設置する計画はございません。施設の利用状況等を踏まえ、計画的にトイレの洋式化への改修や簡易便座の設置等を検討していきたい。

市道の交通安全対策

について

質問 市道1261号線の千代町団地北側は道路が狭隘で交通安全

上非常に問題があり、側溝の改修とふた掛けについてどのように考えられているか。

産業建設部長 ふたがないこと、宅地との段差があるため側溝全体の改修工事が必要となり改修の調査検討を行っていききたい。

質問 市道118号線のJA直売所から国道461号線までの通学路は、子供たちの交通安全にとって非常に危険であり、交通安全対策をどのように考えられているのか。

産業建設部長 交通安全確保のために電柱移設の要望をしていききたい。当面の対策として、路側帯のカラー舗装化、電柱付近のポストコーンの設置を検討したい。



高萩小学校通学路（JA直売所から国道461号線）



今川敏宏 議員

高萩創生について

質問 ①地域コミュニティ（地域財源の作り方）、②高齢者見守り支え合い条例、③健康づくりフィットネス支援、④婚活高萩創生委員会（コンパ）、⑤学校給食グルメ戦略、⑥Uターン奨学金、⑦森林資源活用、⑧生ゴミ資源化、⑨ふるさと納税インターネット決済、⑩広報メディア戦略、以上10点について提案し見解を伺います。

地方創生政策担当部長 高萩の創生、すなわち人口減少対策、また活力あるまちづくり、そういった観点からそれぞれどういったことができるのかということを改めて検討させていただきます。



ごみ集積所



滝沢渓谷

行財政健全化について

質問 ①除草草刈りアルバイト、②入札制度、③適材適所職員人事、以上3点について提案し見解を伺います。

企画部長 除草草刈りアルバイトについて、地域の住環境保全のため、空き家・空き地対策とあわせて総合的に検討してまいります。

総務部長 入札制度、入札差金については、現行制度の中でより見える化が図られるかは、お時間をいただき調査研究させていただきます。適材適所職員人事については、適材適所を基本とし、異動による士気の高揚、職員のスキルアップ、キャリアアップなど、人材育成を図るため、階層別の在課年数等を踏まえ、実施しており、その際には、業務を熟知しています職員の配置も配慮しているところです。



大足光司 議員

観光における振興策と外国人観光客の誘致について

質問 将来の観光スポットを充実させるため整備を行う必要があると思う。市はどのように考えているのか。

産業建設部長 観光スポットを充実させるため、花貫溪谷、汐見滝吊り橋付近へのもみじ植栽による景観整備や高戸小浜海岸などの観光資源の保全、穂積家住宅、歴史民俗資料館などの施設へのアクセスサインなど周辺環境の整備し、将来、より魅力的な観光地を目指しています。

質問 観光による交流人口の拡大のための取り組みは。

産業建設部長 県が主催する県内外での合同観光キャンペーンに参加し、「ふるまふ高萩」の配布や、新聞、情報誌、インターネットなど各種媒体を利用し、県内外へPR活動に努めています。

また、高萩市・北茨城市・いわき市で組織する広域観光行政連絡協議会で、3市の魅力を紹介したリーフレット「常磐結なび」を作成しPRに努めています。

質問 オリンピック開催に向けて

の県の動向や市の取り組みは。

産業建設部長 オリンピック開催に向けての観光対策については、外国人観光客の誘客促進と合わせて茨城県観光物産協会が事務局となり「インバウンド部会」を立ち上げ、情報の発信や外国人旅行者客の受け入れ環境態勢の整備や免税店の拡大などに取り組んでいます。また、本市では公共施設や観光地への誘導サイン及び施設前サインを整備しているところであるが外国人観光客の利便性向上のため、日本語と英語表記とすることとしています。



紅葉の花貫溪谷



菊地正芳 議員

道路管理について

質問 市内の道路を見渡すと、路面標示が消えている、消えかけている、ガードレールが破損している、道路脇の側溝や排水路が破損している等々の箇所が余りにも多すぎる。道路の総点検の実施と整備計画の作成をすべきと思うが見解を伺う。また、市道1382号線書聖会館から県道停車場線に抜ける排水路の点検整備の実施と東幼稚園の交差点の整備についての見解を伺う。

産業建設部長 職員による定期的なパトロールのチェック項目に道路標示の状況などを加えまして、危険箇所を把握した場合、市が対応すべき箇所については危険度に応じて計画的な修理を実施するよう努めてまいります。他の路線の排水路を含めて現状調査を実施し、早急な対応が必要な箇所から順次対応してまいります。東幼稚園北側交差点も速やかに対応してまいります。

河川管理について

質問 竜子川のしゅんせつ工事について早急な対応を求める。

産業建設部長 平成28年度には実施する予定でございます。

子育て支援について

質問 赤ちゃん連れの親子が安心して外出できる環境づくりを進めるため赤ちゃんの駅を設置してはどうか。赤ちゃんの駅とは、赤ちゃん連れの親子が授乳やおむつ替えのために気軽に立ち寄ることができるスペースのある施設をいいます。

健康福祉部長 子育て支援の観点から重要な事業であると考えておりますので設置に向けて協議をしてまいりたいと考えております。また貸し出し等の実施に向けて検討してまいります。



©KOMEITO



岩倉幹良 議員

本庁舎再建事業について

質問 一般会計補正予算において、本庁舎事業請負費として、総事業費の半額約15億7000万円が計上されているが、入札の形態はどのように考えているのか。

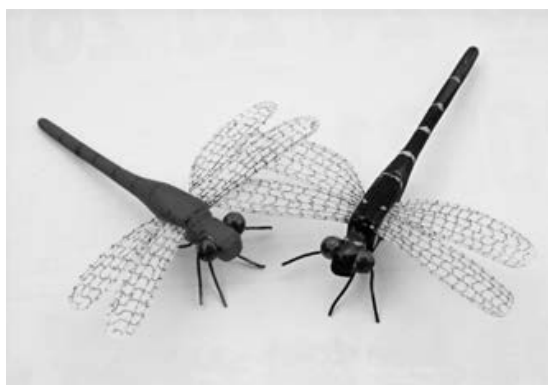
副市長 競争性の確保、透明性の確保、品質の確保こういうものに加えて地元業者の配慮も、これも考えなければいけないということでありますので、ただいま様々な情報を収集しているところです。

グリーンタウンてつな住宅団地内太陽光発電施設について

質問 経済産業省及び東京電力に申請した内容について、特に機種選定の経緯をつまびらかにしてほしいとの情報開示を求めたが、会議録は存在しないとのこと。それではだれが決めたのかと問えば、複数の業者とヒヤリングをして決定した。この事業をものにした大和リースもそのうちの1社であるとのこと。その後プロポーザル方式による事業選定は、一見公平、公正、公明に見えるが、今回だけは全くの出来レースであり、茶番

に過ぎない。つき合わされた他の3社はいい面の皮で、適当にあしらわれたにすぎない。自治体があることをしてはいけない。

副市長 3社がつき合わされている面の皮というお話ですが、全くそういうことではありません。提案の金額、地代、これがやっぱり一番の決め手でした。もちろんトータルの提案、環境対策であるとか、経営の安定性であるとか、さまざまな項目をトータルでやったわけですが、事業者の選定は適正に行われたものと認識している。



市内工作愛好家の作品

その他の質問事項

○リサイクルセンター業務運営について

○コミュニティFM放送について



小宅 誠 議員

指定廃棄物最終処分場の問題点について

質問 県内の多くの市町村が分散型保管の意見を出しているにもかかわらず、環境省からは、分散型保管を視野に入れるという発言はあったものの、県内一か所の方針を変更し、具体的な分散型保管に向けての議論には、至っていないのです。全国的に最終処分場の建設をめぐるっては、各県一か所という趣旨からしても、茨城県の対応は矛盾しています。各県で反対運動が起こっている現状を考えると再び最終処分場に指名される可能性はないのだろうか。又、市長は徹底して反対する姿勢を持っているか。

市長 茨城県内で共通の認識のもとで分散型で保管をしていくこと確認しています。13年経過しても放射性廃棄物が残っている高萩市が再び候補地として選定されることは考えにくいものとは私は思う。環境大臣政務官から「法律では、県内一か所設置が原則であるが、分散型も排除はしない。問題点を精査して今後の検討を進めたい」との発言があります。国が茨城県内に処分場を一か所設置する方針

を強固に推進することは考えにくいものであると思っておりますが、万が一にも県内一か所に設置するとした場合、またそれを、さらに、高萩市を候補地に選定してきた場合、当然反対します。



指定廃棄物最終処分場白紙撤回

その他の質問事項

○次世代自動車普及に対しての市の対応は

○避難行動要支援者名簿の提供について



我妻康伸 議員

グリーンタウンてつな住宅団地粗造成地の整備について

質問 公園、運動広場整備の内容についてお知らせ願います。

市長 粗造成地南側につきましては、団地自治会から市への要望書、利活用検討会からの案、さらには議会への陳情書等を踏まえ、防災機能を持った運動広場的な施設整備について実現可能性を精査しており、今回、太陽光発電事業による賃貸借料や固定資産の収入があること、茨城県への消波ブロック作業ヤードとして当該地を貸し付けることで賃貸借料収入や整地工事が行われることから整備に向け、より具体的な検討を行ってまいりたい。施設整備の検討に当たりましては、子供から高齢者まで多くの市民が恩恵を享受できる施設にしたいと考えております。

質問 整備財源をどのように考えているか教えていただきたい。

企画部長 太陽光用地の賃貸料や固定資産税収入、消波ブロック作業ヤードの賃貸料、公園関係、防災関係、健康づくり関係等活用可能な交付金や補助金、toto等



グリーンタウンてつな住宅団地粗造成地

活用可能な助成制度を確認し、財源を今後確保してまいりたいと考えております。

質問 地域の活性化や賑わいを創出する運動公園等の整備は、交流人口の拡大の面からも即効性の高い事業だと思います。

企画部長 子供から高齢者まで多くの市民が利用できる施設となるよう、施設が交流人口の拡大や地域の賑わいづくりに資するよう計画を検討してまいります。



議案第53号 平成27年度高萩市一般会計補正予算(第2号)

反対討論 岩倉幹良 議員

たかはぎFMが再免許申請のため総務省に提出した事業収支5か年計画によると、売上高を31年には2328万円儲けを601万円に想定して補助金を無くすという。委託料は1007万円に変わりはしない。果たしてこううまくいくであろうか。9月10日の大雨に関しFM放送は何を放送したであろうか。「7時45分に大雨洪水警報が発令された。これから大能、君田等山間部に大雨が予想される。十分に注意されたい。放送をお聞きの方は、ぜひ情報をお寄せください。」この地域に、いくら注意を促し情報を寄せてほしいと何百回語りかけても、電波は届いていない。災害時には情報伝達手段として必要なのだというが、FM放送など何の役にも立ちません。FM放送が市の全域に電波が届き何人も聞くことのできるのであれば結構なことであり、財政が許すのであれば存続の意義はあるが、それが十分でない以上貴重な税金を使って支援している補助金

と放送委託料の支出を即刻止めるべきである。

反対討論 平 正三 議員

議案第53号平成27年度高萩市一般会計補正予算に、マイナンバー制度導入に伴う社会保障・税番号制度導入経費が予算化されている。マイナンバー制度は、日本国内に住民票を持つ赤ちゃんからお年寄りまで全員に12桁の番号をつけ、国が管理し、税や社会保障の手続きなどに使用する仕組みである。

日本年金機構から125万件の情報流出が発覚し、政府の情報管理のずさんさが明らかになり、あらゆる個人情報が一括管理されるマイナンバー制度に大きな不安が持たれている。いかなるセキュリティ対策をとろうとも、完璧なものではなく、情報が洩れたときの個人のプライバシーが侵害され、そのもたらす損害は計り知れないものがある。こうした国民の不安や情報管理の不安定さを払拭できない国による個人情報を一括管理するマイナンバー制度導入に反対するものである。



震災復興等対策 特別委員会

委員会中間報告について

平成23年第4回定例会において本委員会に付託された、震災復興等対策に関する調査検討については、43回の委員会を開催し、行つてまいりました。

なお、本中間報告については、第8回から第43回までの36回の委員会についてのものであります。

本委員会の調査検討事項は、福島第一原子力発電所事故に関する対応について、地域防災について、市庁舎について、地域防災計画及び本庁舎再建については、提言書等を提出しました。

地域防災計画につきましては、2つの提言書を提出しました。

一つは、防災行政無線戸別受信機の設置ほか、2項目について対策を講じることと内容とする「高萩市の復旧・復興に関する提言書」を平成24年10月16日付で提出しました。

また、新たな「高萩市地域防災計画（案）」を受け、東日本震災時において当時の地域防災計画がほとんど役に立たなかったことから、計画のすべてにわたり見直

す必要があるとの認識の下、4月に2日間かけて集中審査を行い、「地域防災計画に関する提言書」を平成25年5月9日付で提出しました。

本庁舎再建につきましては、6つの提言書を提出しました。

平成24年11月5日、本庁舎再建に当たり、基本構想の策定について「高萩市の復旧・復興に関する提言書」を提出しました。

平成25年9月に高萩市本庁舎再建基本構想（案）、同基本計画（案）の説明を受け、調査、検討の結果、8項目からなる「新庁舎に関する提言書」をまとめ、平成25年9月20日、提出しました。

平成26年3月26日には、議場関係ほか8項目43点からなる「新庁舎建設に関する提言について」を提出しました。

平成26年8月と9月の委員会では執行部から新庁舎の基本設計について、延床面積6800㎡や概算事業費44億円等の説明がされ、それを受け5回の委員会を開催、議論を重ねた結果、「平成25年10月策定の高萩市本庁舎再建計画に立ち戻り、床面積を縮小する方向で、基本設計を見直すこと」とした「新庁舎建設に関する提言について」を平成26年12月16日付で提出しました。

平成27年3月4日、高萩市本庁舎再建基本計画（面積縮小プラン）

が提出され、調査検討した結果、延床面積6033㎡について了承すること、ほか4項目からなる「新庁舎建設に関する意見について」を、平成27年3月24日付で、提出しました。

その後、平成27年7月30日付で議場システムについてほか、2項目からなる「新庁舎建設に関する意見について」をまとめ、提出しました。

このほか、福島第一原子力発電所事故に関する対応については、除染や甲状腺超音波検査など、地域防災については、災害廃棄物、津波避難、高萩市復旧・復興計画進捗状況などについて、多数の意見が出されました。委員会では、引き続き調査検討していくことと決定されました。



本庁舎再建完成予想図

議 会 日 誌

8月

4日 第2回臨時会

26日

議会運営委員会

27日

議会全員協議会

30日

議会広報委員会

9月

高萩市総合防災訓練

4月

24日 第3回定例会

24日

議会広報委員会

29日

高萩・北茨城市工業用水道企業団定例会

30日

高萩塙線整備促進のための高萩市・塙町両議会議員交流研修会

10月

7日

議会広報委員会

13日

県北市議会議長会定例会

14日

議会広報委員会

27日

茨城県市議会議長会定例会

「平成27年9月関東・東北豪雨」による水害により、甚大な被害を受けた常総市に、高萩市議会は、義援金16万円を9月18日に寄附いたしました。

被災地の早期の復旧をお祈りいたします。

市民の声

一般質問を傍聴して(高萩高等学校3年)

上手綱 若木 保鳳さん

最初の印象はとても厳かな雰囲気が漂っているというものでした。

難しい言葉を多用した複雑な議論を耳にするだろうという思いもあり、しっかりとした内容を聞き取ることができるかどうか不安でした。

しかし市議会議員の方が納得のいくまで質問・確認、それに対する市の方々の答弁という熱い議論を聞いていく中でそんな不安はどこかに行き、すごく聞き入ってしまいました。そして、もっと傍聴したいと思いました。

上手綱 緑川 祐汰さん

今回、一般質問を傍聴させていただきましたが、東海第二原発問題の重要性や集会所等の設備について・通学路の交通安全対策など、大きな問題から細かい問題までを取り上げていました。

原発問題では、再稼働・廃炉について、集会所設備では冷暖房の設置とトイレの洋式化について、通学路安全対策では、どのあたりがどのように危険なのかを議論していて、本当に私たちの生活に密着した問題を真剣に考えてくれていました。ありがとうございました。



フェイスブック始めました



開かれた議会を目指し、市民のみなさまに身近な議会となるよう情報を発信していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

市議会のホームページリンク
または、「高萩市議会フェイスブック」で検索してください。



議会広報委員会

委員長 大足 光司
副委員長 田所 和雄
委員 今川 敏宏
岩倉 幹良
小田 宅毅
飯田 昭誠
我妻 康伸

9月定例議会の最中、常総市内の鬼怒川の堤防が決壊し、市内で大被害となった。地球温暖化による自然環境の変化が想定外の降雨をもたらす、国は激甚災害に指定した。被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、常総市をはじめとする被災地域の一日も早い復旧・復興を祈念しております。

高萩市でも、住み慣れたまちで、安心・安全で暮らせるために防災マップが配布されました。議会でも更なる地域防災を検討しています。

今後も「議会だより」は市民目線で広報活動していきたいと思っております。よろしくお願ひします。(小宅 誠記)